

ミッドナイトラヴの23

全400口 | 1口出資額45,000円(税込) | 総額1,800万円(税込)

生産牧場 追分ファーム 育成牧場 追分ファーム リリーバレー(予定)



父は米で重賞9勝を挙げた気鋭の逸材、曾祖母の血が再び覚醒へ

現時点における馬体の特徴と適性

現代のトップサイアーとして、素晴らしい業績を残しているロードカナロアの娘である母。2歳12月の阪神芝1400mコースを舞台とする新馬戦では、鮮やかな逃げ切り勝ちを取っています。その祖母がファビラスラフィン、G1秋華賞に勝ち、続くG1ジャパンCを2着とし、1996年最優秀3歳牝馬となりました。また叔父にもG2阪神大賞典馬ギュスターヴクライがおり、母は名門ファミリーの出身者として、大きな期待を担って繁殖入りしました。そして、米2歳G1ウイナーで、2024年1歳世代が初年度産駒となる新進気鋭種牡馬フィレンツェファイアを父に迎えて誕生した第3仔となる牝駒が、本馬ということになります。しなやかで、力強さにも充ちた首差し、胸筋の柔軟性が光る胸前、腰にかけてのラインが美しく、背筋も使っている背中、伸びやかな胴、脚向きが綺麗な前肢、飛節の造形が良く、可動域も大きい後肢といったパーツは合格点。母父ロードカナロアを含め、母系の長所が色濃く伝わった好馬体といえるでしょう。素直で前向きな気性から、順調にステップを踏み、2歳夏にはデビュー戦を迎えられるはず。パワフルなスピードを武器に、コース、距離にとらわれない、個性に満ちた一流馬への道を歩んでいきます。

松永幹夫調教師コメント

母のミッドナイトラヴを管理していました。新馬勝ちを取めたものの、その後は才能を伸ばしてあげられずクラシックに乗せることが出来ませんでした。当然、お母さんより上の舞台へ連れて行きたいと意を強く思っています。ファビラスラフィンの血統でもあり、ジョッキー時代に騎乗していたことも繋がっていますから、自然と気合も入ります。父は血統的に超スプリンターで、本馬を見た感じでも体が詰まっっていて、お尻の筋肉もしっかりとしていますから、パワーがあるスプリンターに映ります。そうなるべくと早い時期から始動させて、2歳重賞から狙っていく青写真を描いていきましょう。最大目標は桜花賞ですが、先入観にはとられず、トレセンのバラエティに富んだコースをフルに活用し、本馬に合った調整を行って結果を出したいと考えています。

	スベイツタウン	Gone West
ポセイドンズウォリア	Speightstown	Silken Cat
Poseidon's Warrior		
黒鹿 2008	ポイズトウバウンス	Smarten
*フィレンツェファイア	Poised to Pounce	Lady Lyndy
Firenze Fire		
鹿 2015	ラングフール	Danzig
マイエヴリウィッシュ	Langfuhr	Sweet Briar Too
My Every Wish		
鹿 2009	ミルラクス	Unbridled
	Mille Lacs	With Every Wish
	キングカメハメハ	Kingmambo
ロードカナロア	King Kamehameha	*マンファス
Lord Kanaloa		
鹿 2008	レディブロッサム	Storm Cat
Midnight Love	Lady Blossom	*サラトガデュー
黒鹿 2016		
	ゼンノロブロイ	*サンデーサイレンス
ミッドタウンレディ	Zenno Rob Roy	*ローミンレイチェル
Midtown Lady		
黒鹿 2007	*ファビラスラフィン	Fabulous Dancer
	Fabulous la Fouine	Mercalle

Storm Cat:M4×S5 Mr. Prospector:S5×M5 Northern Dancer:S5×M5



管理予定調教師

松永幹夫調教師(栗東)

◆1967年4月10日生 ◆2007年開業(18年目) ◆JRA通算495勝 ◆JRA重賞23勝 ※成績は2024年4月30日現在

【主な管理馬】

- レッドディザイア:秋華賞(G1)、マクトゥームCR3(首G2) ●ラッキーライラック:大阪杯(G1)、エリザベス女王杯(G1)2回
- アウオーディー:JBCクラシック(Jpn1) ●レッドキングダム:中山大障害(J-G1) ●ラニ:UAEダービー(首G2)、ベルモントS(米G1)3着
- アムールプリエ:エンプレス杯(Jpn2)2回、名古屋GP(Jpn2)2回 ●マテンロウスカイ:中山記念(G2) ●リオンリオン:青葉賞(G2)
- モントライゼ:京王杯2歳S(G2) ●サナシオン:阪神スプリングジャンプ(J-G2)



ファミリー(母系)

母の父 **ロードカナロア**は新ひだか産、年度代表馬、中央・香港13勝、香港スプリント-G1(2回)。主な産駒:アーモンドアイ(ジャパンC-G1 2回)、サートゥルナーリア(皐月賞-G1)、ペラジオオペラ(大阪杯-G1)、パンサラッサ(サウジC-G1)、ブレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)。【BMS:主な産駒】ドットクルー(毎日杯-G3 3着)、スマートフォルス(端午S-OP、エニフS-L 2着)

母 **ミッドナイトラヴ**(16 ロードカナロア) 1勝。産駒

ミッドナイトゲイル(22牝 鹿 *ドレフォン)未出走

祖母 **ミッドタウンレディ**(07 ゼンノロブロイ) 3勝。産駒

レインボークラウド(牝 ドラマメンテ)入着、東海(G2)2勝

エンドレスキング(牡 *タートルボウル)北海道(G1)1勝

曾祖母 ***ファビラスラフィン**(93 Fabulous Dancer) 仏国産、最優秀3歳牝馬、4勝、秋華賞-JPN1、ニュージールランドT 4歳S-JPN2、さわらび賞、ジャパンC-G1 2着。産駒

ギュスターヴクライ: 5勝、阪神大賞典-G2、早春S、ダイヤモンドS-G3 2着、京都市大賞典-G2 3着、白百合S-OP 3着、青葉賞-G2 4着、天皇賞(春)-G1 5着

シュベリユール: 5勝、宝ヶ池特別、別府特別、橋S-OP 3着。産駒

ナリタハリケーン: 5勝、桃山S、札幌記念-G2 2着、巴賞-L 3着

ファビラスキャット: 1勝、忘れな草賞-OP 2着。産駒

クラックシード: 3勝、紫苑S-L 2着

ファビラスボーイ: 3勝、セントポーリア賞

ラブリネスオブパリ: 2勝、北海道(G1)1勝。産駒

シフルマン: 5勝、都大路S-L、関ヶ原S、京橋特別、早苗賞、関門

橋S-OP 2着、若葉S-L 3着

シャンパーニュ: 3勝、阿寒湖特別、ゆきやなぎ賞、万葉S-L 2着

ファビラスタイム: 中央・北海道(G1)入着、兵庫(G2)2勝。産駒

ランリョウオー: 南関東(G1)2勝、東京記念、大井記念、金盃、プリアン

T、雲取賞、全日本2歳優駿-JPN1 2着、(G)

ラフイントレイル: 5戦、入着。産駒

ブレイズアトレイル: 5勝、秋風S、豊栄特別、鳥栖特別、京成杯オー

タムH-G3 2着、小倉大賞典-G3 3着、岩手(G1)1勝

ジャイアントリーブ: 4勝、松前特別、京都新聞杯-G2 3着

配合診断

新興の父が伝えるのは圧倒的なスピード能力、国内を席卷してきた母系の芯の強さも魅力

父フィレンツェファイアは現役時代にアメリカでシャンペンS(米G1・ダ8F)を含めて重賞を9勝。スピードを武器に同国で急速に勢力を拡大しているSpeightstown系のG1ホースで、この系統はわが国でもモズスーパーフレアが高松宮記念を勝ち、マテラスカイが重賞を2勝と、高い適性を示しています。母ミッドナイトラヴは現役時代に芝1400mの新馬戦を勝ちました。3代母ファビラスラフィン(秋華賞、ジャパンC2着)のファミリーは、ギュスターヴクライ(阪神大賞典)、ナリタハリケーン(札幌記念2着)、ブレイズアトレイル(京成杯オータムH2着)などを出し活力旺盛。本馬は「フィレンツェファイア×ロードカナロア」というスピード型の配合なので、それとは対照的なスタミナ型のファミリーの血は好ましいでしょう。芝・ダート兼用でマイル以下が合うタイプです。